

この説明文書は服用前に必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

鼻炎薬

セシオン鼻炎カプセルL

第②類医薬品

セシオン鼻炎カプセルLは抗ヒスタミン剤のマレイン酸クロルフェニラミンをはじめ、鼻づまりに効く塩酸ブソイドエフェドリン、鼻みずを抑えるペラドンナ総アルカロイドなどが配合されており、花粉・ハウスダストが原因のアレルギー性鼻炎や鼻かぜによる鼻みず・鼻づまり・くしゃみなどのつらい鼻炎症状にすぐれた効きめをあらわす鼻炎用内服薬です。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)次の症状のある人。
前立腺肥大による排尿困難
- (3)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、甲状腺機能障害、糖尿病

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）、塩酸フェニルプロパノールアミンを含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。）

4. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)本人又は家族がアレルギー体质の人。
- (5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6)次の症状のある人。 高熱、排尿困難、むくみ
- (7)次の診断を受けた人。 緑内障、腎臓病
- (8)モノアミン酸化酵素阻害剤（塩酸セレギリン等）で治療を受けている人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

(1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	恶心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、不眠、神経過敏、頭痛
その他	排尿困難、顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 5~6日間服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談することのつかき、便秘

効能

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭が重い

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	2カプセル	2回(朝・夕)
7~14才	1カプセル	
7才未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)本品はセルロースカプセルのため強く押し出しすぎるとつぶれことがあります。
- (4)右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲み下さい。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思ひぬ事故につながります。)



成分・分量 4カプセル中

成分名	分量	作用
塩酸プロソイドエフェドリン	120mg	鼻粘膜の血管を収縮して充血やはれを抑え、鼻づまりを改善します。
ペラドンナ総アルカロイド	0.4mg	ペラドンナから抽出されたアルカロイド成分で、副交感神経に作用して鼻汁の分泌を抑えます。
マレイン酸 クロルフェニラミン	8mg	抗ヒスタミン剤。くしゃみ、鼻みずなどのアレルギー症状に効果を発揮します。
グリチルリチン酸	45mg	抗炎症作用があり、鼻粘膜のはれを抑え、鼻づまりに効果があります。
無水カフェイン	100mg	脳血管に作用して頭重をやわらげます。

添加物：トウモロコシデンプン、乳糖、セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、エチルセルロース、グリセリン脂肪酸エステル、タルク、赤色102号、カラギーナン、ソルビタン脂肪酸エステル

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないで下さい。



製品のお問い合わせ先

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話 058(278)3933
受付時間 10時から16時まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鶴1丁目139番地

本社所在地

東京都中央区日本橋箱崎町40番6号